

1, 事業活動報告

小雀みどり保育園・戸塚みどり保育園ともに、みどり会の理念に基づいて運営してきました。

正規職員の採用が進まず、両園とも派遣職員を雇用しての保育となりました。戸塚小雀とも、給食室の職員の採用が進み安定した運営に貢献しました。経営的には、戸塚が、1500万の積立が出来たのに対して、小雀は昨年に続いて当期活動増減差額が、－2,230,120円となりました。採用が紹介業者を利用せざるを得ない状況がありました。

2, 事業内容

1) 横浜市認可保育所の運営

① 小雀みどり保育園の事業 事業内容 保育所の運営

日時:開所日は、日曜・国民の祝日及び年末年始12月29日から1月3日以外の日。平日7時から20時、土曜日は7時から18時。

場所:横浜市戸塚区小雀町876番地4

従事者人員:29人(月当り) 受益対象者数:65人(月当り) 支出金額: 187,783,000円

② 戸塚みどり保育園の事業 事業内容 保育所の運営

日時:開所日は、日曜・国民の祝日及び年末年始12月29日から1月3日以外の日。平日7時から20時、土曜日は7時から18時。第三者評価実施。

場所:横浜市戸塚区戸塚町3923番地3

従事者人員:30人(月当り) 受益対象者数:68人(月当り) 支出金額: 192,233,000円

2) 地域との交流支援事業

① 文化行事

・3月7日、OB職員参加の「みどりバンド」で、楽器演奏の交流会をもつ。在園児、卒園児、地域の方参加

② 小雀みどり保育園、

事業内容 保育園の園庭を開放して親子で遊ぶ会等、以下項目を実施しました。

①施設開放しての保育。

②施設内でのバザー。

③原水禁世界の報告会と戦争体験者の報告会を、地域の方を招いて行った。

保育士、保護者、園児で交流会を兼ねたバザーを実施。山形からの産直品などの販売をする。

③ 戸塚みどり保育園、みどり祭り

金井公園で、保育士・保護者・園児と行い、地域の方も参加した。

各クラスごとに、保育士・保護者が企画運営。山形の産直品や、NPO法人活動ホーム下耕の商品販売等

3) 法人本部の運営

① 基本方針

・みどり会の理念に基づき運営しました。

② 総会・理事会の運営開催

・みどり会の理念に基づき、保育園の運営、保育環境など働きやすい環境改善に取り組む。7回開催する。

・主な決定内容

・職員の処遇改善:「結婚について就業規則改正」ベースアップして施設間調整手当廃止」職員給与、パート職員給与改善

・小雀みどりの旧園舎の活用について、青地の買い取りについて進めることを決定。

・戸塚みどりの職員からの嘆願書について、理事会の見解

ゼロ歳児保育は、みどり会として大切に作る

記載されている思いは理事会として重く受け止めている。

理事会は、改善できるところは改善して行く。1階の収納庫改修・食器やトレーの入替等。

② 研修会、他団体の交流会について。

・各種研修会・経営懇、合研等の学習会、自己申告による研修会に参加しました。理事会による学習会は実施できませんでした。

合研の参加、神奈川給食セミナー、等

・キャリアアップ研修を計画的に実施しました。

みどり会の理念

*未来を担うこどもたちが、集団の中で生き生きと保育されることによって、発達がかなえられるようにしていくこと。

*保護者と保育者がしっかり手をつなぎ互いに力を出し合い、支え合って、人間として成長していける保育所づくりをめざすこと。

*保護者が安心して働き続けることができるよう、支えていくこと。

*保育所を拠点として、地域の子どもたちと保護者、専門家と協力し合い、地域を知り、住みよい街づくりに参加していくこと。

*理念の実現のため、平和な社会をつくる責任の一端を果たしていくこと。